



日本維新の会

市政&活動報告レポート vol.10

草加市議会議員

草加育ち

川崎 ひさのり

かわさきひさのり プロフィール

昭和 46 年 2 月生まれ 54 歳 青柳在住

草加市立両新田小学校→両新田中学校→越谷北高校→獨協大学法学部 卒業

【資格】・国家資格キャリアコンサルタント ・AFP ・防災士 ・介護福祉士 初任者/実務者研修修了

【趣味】・ブラジリアン柔術(野武士 所属) ・ギター ・ドローン(二等無人航空機操縦士資格保有)

「保身」から「挑戦」へ
「こまかし」から「誠実」へ

■ 障がい者の「親なき後」を支えるために ■ 一般質問

安心して暮らし続けるために、今できる支援とは ~草加市の取り組みを確認~

■ 不安の声を把握し、丁寧な支援を

「親なき後」の生活に不安を抱える障がい者や家族は少なくありません。令和 4 年度の市のアンケートでも約 3 割が不安を抱えていると回答。市は相談内容に応じて、グループホームや短期入所の体験を通じて、将来の備えをサポートしています。

■ 緊急時も対応できる支援体制

支援者が不在の緊急時には、短期入所施設と連携して一時的な受け入れが可能です。ただし、平時からのサービス利

用がない場合には支援が難しくなることもあるため、体験利用の案内を行っています。

■ 地域全体で支える仕組みへ

市内のグループホームは現在 43 か所。令和 9 年度の開設を目指して、重度障がい者対応の高機能施設も整備中です。国の制度に基づく「地域生活支援拠点」の整備も進み、相談・緊急対応・人材育成などを地域全体で支える体制を強化しています。

質問の背景

障がいのある方のご家族から、「親がいなくなった後の生活が不安」という声をうかがう機会がありました。特に、支援が必要な方にとっては、日常生活だけでなく、住まいや見守り、急な体調変化への対応など、さまざまな課題が伴います。

「親なき後」にも安心して暮らし続けられる環境をどう整えていくのか。これは、福祉の枠を超えて、地域全体で支えるべき重要な社会課題です。

市がどのような支援体制を構築しているか、今後の進め方について確認し、今後も引き続き状況を追ってまいります。

「親なき後」の不安を少しでも和らげるために、早期からの相談支援や体験利用の促進、地域で見守る仕組みの強化が今後ますます求められます。
尚、草加市の担当窓口は主として「障がい福祉課」です。



■財政運営の進捗状況について■ 一般質問

財政運営の進捗状況を確認しました

ふるさと納税推進事業の拡充は順調に推移

ふるさと納税は歳入に大きな影響を与える重要な施策です。

5月末時点での寄附実績は約1億7,000万円で、令和7年度予算目標の約10%を達成しました。これは前年同時期比で158%増加しています。返礼品については新たに6社が加わり、56品の登録手続きを進めています。

さらに、体験型返礼品の開発にも力を入れており、市外からの訪問者を促すとともに、寄附者からのアイディアを募り、新たな返礼品の開発や地域への愛着を深める取り組みを進めています。

「中期財政計画」の策定は進まず、最も「見える化」が求められる財政が不透明なままで…

中期財政計画につきましては、令和6年度末の策定が未達となっています。

歳入は厳しく述べて見込まれている一方で、歳出は予測可能な支出を反映しており、その結果、歳出が歳入を上回る状況となっています。このかい離については、当初そのまま公表する方向で検討していましたが、今後見込まれる歳入と歳出の内容を整理し、かい離額の縮小を検討しているとのことです。

それでも、「検討、検討」と進展のない状況に対して、この先の財政計画を前提にした市政運営を引き続き訴えてまいります。

ふるさと納税は、草加市にとって貴重な税源であり、地域振興や福祉活動に寄与しています。しかし全国的に見れば、返礼品競争が過熱し、収支の不均衡を生む恐れもあります。草加市としても、地域特性を活かした適正な運用が重要で、寄付金が実際に地域発展に役立つよう透明性を保つ必要があります。

■参議院議員選挙を終えて■

このたびの参議院議員選挙において、日本維新の会は全国で多くの皆様からご支援をいただき、心より感謝申し上げます。

埼玉選挙区では「りゅうのまゆみ」候補を擁立し、草加市内でも多くの方々にご声援を賜りましたが、結果は及びませんでした。それでも、選挙を通じて皆様の「改革を進めてほしい」という強い想いを受け取りました。

この期待に応えるため、草加市から声を届ける立場として、教育や福祉、財政運営など次世代に必要な政策を着実に提案してまいります。今後とも変わらぬご指導とご支援を賜りますようお願い申し上げます。



社会保険制度、及び社会保険料を今の時代にあった形に変えることは急務です。この社会保険の制度と社会保険料の両軸の改革を、引き続き日本維新の会の議員として働きかけてまいります。

市民の皆様のご意見・ご要望をお寄せください

草加市議会議員 日本維新の会
川崎ひさのり事務所

お問い合わせ
フォーム



〒340-0002 埼玉県草加市青柳 2-21-6

電話 : 090-4967-0460 Email : ishin.soka@gmail.com

【発行元】川崎ひさのり事務所 【発行日】2025年8月

各種SNS・運営サイト

